



**STOP !!**

都市計画道路  
補助132号線道路拡張計画

青梅街道から→北銀座通り→西荻窪駅→南銀座通り→神明通り入口まで(1070m)

道路11m幅を、16m/南20mに広げる計画に反対です！



始まる  
**“用地買収”** 納得しなければ応じません

マンションは、敷地の一部を専有部分と分離して売買できません。禁止を解く規約の設定には、居住者の総意が必要です。(区分所有法第22条)

店子、家主 地権者、みんなに権利があります。納得しなければハンコは押しません！

やりやすい所から交渉しているようです。反対表明している所は避けている？

**住民不在の道路計画、駅前再開発はNO!**

青梅街道から五日市街道に直進でなく、神明通りで左折する計画は昭和41年。「当時の政治力学で決まった」(田中区長発言) そう。理不尽だし、危険！

住民の意見反映していない道路計画です。

80軒もの店舗や住宅を壊し、沢山の人の人生狂わしてまで道路を広げなければならぬ必然性はない！

南口は20mの拡張計画。駅前高層ビル可能に。みんなに愛されている飲み屋街や個人商店なくなる？西荻の街守りたい

“道路”は、まちづくりの根幹なのに！

(区主催) 参加者の意見は裏面に  
**「西荻窪駅周辺まちづくり懇談会」は、なぜ132号線道路拡張を前提にするのか？**

◎ 各地の駅前再開発の実態を見てみると

都内の駅前再開発計画の図

- \*最初は、まちづくりについて住民と区と一緒に話し合いの場をもつ
- \*専門家にも依頼して案をつくる
- \*大手不動産会社が参入する
- \*利益追求のために案は変更される
- \*建物に公共施設を入れて、税金を投入

住民には利便性をアピールする → 駅前高層ビルが実現する。

#西荻窪駅前再開発反対

「まちづくり」への参加資格は駅周辺500mの店か住居の人だけ。道路問題に直面している第1期の沿道住民は参加できません。

「反対の人たちを意図的に排除しているように思える」つて声も参加者から出ていたそうです。

西荻のイベントでは、駅周辺1キロで実施してる。参加範囲広げたほうがいいの意見も。

132号線道路拡張反対署名は  
**6,101筆**  
(2021.5.12 提出まで)



りぽーと3  
2021・12月

132号線（北銀座通り）道路拡張

## オープンハウス 開催！

道路のこと、街のこと、  
みんなで議論を！

<オープンハウス>で説明済みにはなりません。

12月17日（金）14時～19時 @ 西荻南区民集会所

12月19日（日）13時～18時 @ 勤労福祉会館3F集会室

沿道では、  
こんな動きが…

### 7月 突然の物件調査訪問

「区の職員5名がアポなしで日曜日に来たが忙しかったので断った」と沿道商店より連絡あり。同様の知らせが3軒。コロナ禍の中、予告もなく大人数での店舗訪問に、区役所前行動で怒りの抗議！！

### 9月 沿道Bマンションからの報告

居住者よりメール有。「すでに物件調査に応じてしまっているが道路拡張計画に反対住民も多い。今回、管理規約の中に資産の分割請求及び単独処分を禁止を定めた条文があるため用地買収が進められないということが判明。区は条文追加による規約変更を求めてきたが、用地提供による協力で得られる社会貢献が納得できないので、この不合理な事業計画に対し拒否する姿勢を明確にする」

### 10月 沿道Aマンション説明会報告

区の担当者から決定事項として説明された。参加者は少数だったが皆反対の立場で、納得できない点を指摘して活発な意見が出された。質疑は続いていたが時間切で途中終了。次回理事会で今後の話を相談する。

### 10月

### 「西荻窪駅周辺まちづくり懇談会」のリモート視聴

前回の懇談会で「132号線道路拡張が前提になっていることを知らなかった」という意見が多く出されたことを踏まえてか、今回は「132号線拡張の説明（決定済みを強調）」から始まったこともあり、議論のほとんどが道路拡張のことになった。出された意見から紹介。

\*最初から参加しているが、道路拡張が前提ということは示されていなかった。道路拡張に掛かる人たちの意見のウエートが高いはずなのに、参加を外されているのは意図的のように見える。

\*道路拡張で整備されることばかりを言うが、失われるものがあることを考えているのか。

\*南口の柳小路をつぶして大きなマンションを建てる計画があると聞いている、区は知っているのか。

\*拡幅は本当に必要か疑問に思っている。防災のことを考えると東部側のほうが厳しい状態、順序が違うのではないか。

\*神明通りへのクランクは危険。70年前の計画変更できないのか。

\*懇談会への住民参加範囲は拡大してほしい。

区からの答は「沿道住民に対しては説明会やオープンハウスで説明している」とか「道路の詳しいことは土木課でないとわからない」とかいうもの。懇談会は、引き続き年内と年度内にやる予定とのことだった。

## ★ 区役所前行動について知っていますか？

今、区役所前では、毎月、杉並区の事業計画に反対する団体が集まって抗議の声を上げています。この活動は8年以上続いています。2013年に、杉並区の施設再編問題が出されたときに約20団体と個人が集まって白紙撤回や反対を訴えたことがきっかけとなりました。区の施策に対する区民に対し「反対意見は聞かない」「決めたことはヤル」等々の区長発言は、多様な区民の意見や生活要求を拒絶するもので、区民との対話をしっかりと行う姿勢を持つべきだとして、継続しています。今年はその以外にも「パラリンピックの児童観戦」「二つの児童館の突然の廃止」「緊急事態宣言下で区長他職員の懇親会、ゴルフ移動の公費使用やその行動」などについて反対の声を上げてきました。私たちも、少しでもコロナ禍にも拡張にも苦しむ沿道住民の声を届けようと2019年から参加しています。同じ道路問題を抱える「133号線・成田東」「227号線・高円寺純情商店街」などの団体も抗議の声を上げ、話し合いを求めて行動しています。